

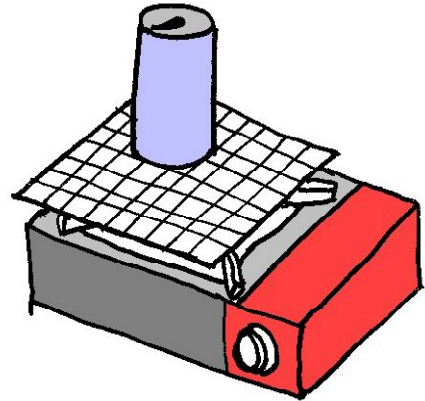
# アルミ缶つぶし

※この実験は火をつかうので、やけどしないように十分に注意して下さい。また実験の時は必ず軍手をしてください。

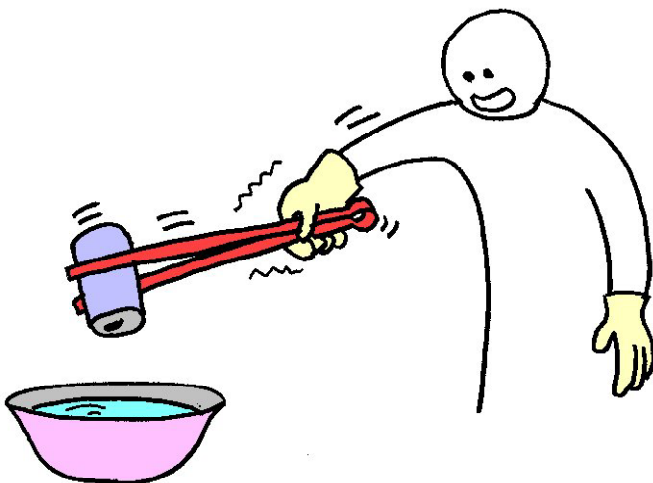
- 1 アルミ缶に水を少し入れます。フィルムケースの底に1センチぐらいの水で大丈夫です。



- 2 カセットコンロに金網をしいて、水を入れたアルミ缶を乗せて、火をつけます。すぐに沸騰しますので十分に注意してください。



- 3 沸騰したら火バサミなどでアルミ缶をつまみ、水の入った洗面器に逆さにして突っ込みます～ ジュワー！アルミ缶がペション！と音がして一気につぶれてしまいます。



## 【アルミ缶がつぶれるわけ】

- アルミ缶に入れた水は、コンロですぐに沸騰します。水は沸騰すると水蒸気になりますが、その時に約600倍に膨らむのでアルミ缶の中は水蒸気で一杯になってしまいます。
- しかし、そのアルミ缶を洗面器の水に突っ込むと、膨らんでいた水蒸気が一気にちじんで水に戻るので、アルミ缶の中に空気も何にも無くなってしまいます。
- そのためアルミ缶の外側にたくさんある空気の重さで一気につぶされたのです。